

第3回防衛問題ミニセミナー

「陸上自衛隊松戸駐屯地と地域防災への取り組み」

平成31年2月6日（水）、陸上自衛隊松戸駐屯地（千葉県松戸市）において、第3回防衛問題ミニセミナーを開催しました。

この防衛問題ミニセミナーは、防衛施設周辺地域のオピニオンリーダーの方々を対象に、防衛政策や自衛隊の活動について理解を深めていただき、地域の皆様への情報発信していただくことを目的として実施しているものです。

今回は、陸上自衛隊の後方支援部隊として重要な役割を担う陸上自衛隊松戸駐屯地が所在する松戸市（同駐屯地内）において開催し、松戸市消防団をはじめ地域のオピニオンリーダーの皆様方35名に参加していただきました。

セミナーでは、池田企画部長の開会挨拶に始まり、参加者に駐屯地内の落下傘整備工場、需品器材工場、即動倉庫を見学していただいた後、主催者を代表し吉田北関東防衛局長が挨拶を行った後、陸上自衛隊需品学校長兼ねて松戸駐屯地司令上田和幹陸将補に「陸上自衛隊松戸駐屯地と地域防災への取り組み」について講演していただいた上で、講演後は参加者との意見交換を行いました。

参加者からは、「自衛隊における各業務及び保有する機材（器材）について学べた。このような非常に力のある補給の中心が松戸市内にあることは実に心強いと感じた。」、「普段目にすることができない所を見学する事で理解が深まった。」、「自衛隊の災害活動について町会員にも話してみたい。」などの感想が寄せられました。



上田講師による講演



駐屯地見学



意見交換の様子



北関東防衛局 吉田局長挨拶